

基安労発第 0616002 号

平成 17 年 6 月 16 日

都道府県労働局労働基準部
労働衛生主務課長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部労働衛生課長
(公 印 省 略)

蜂刺され災害の防止について

林業においては、毎年蜂刺されによる死亡災害が発生しているところであるが、今般、林業・木材製造業労働災害防止協会発行の冊子「蜂に注意」（改訂第 2 版）を配布したので、自動注射器の周知を含めた蜂刺され災害防止対策についての指導に当たって、同冊子及び別添の林業等の現場における蜂刺され災害の災害発生状況を活用せられたい。

蜂刺されによる死亡災害発生状況(平成12年～平成16年)

発生年月	都道府県	業種	発生状況
平成12年8月	長野	旅館業	山林の中の貯水場において、単独で草刈りを行っていたところ、蜂に刺され、その後、意識不明となっている状態で発見された(同日死亡)。
平成12年9月	山口	その他の事業	山中において、地籍調査を終え、林の中を下山している途中、蜂(オオスズメバチ)に襲われ、右側頭部など全身9箇所を刺された。(救急車到着時にはすでに死亡)
平成13年7月	島根	建設業	道路工事に使用する竹を伐採中、蜂(「ササバチ」と推定)に左脛を1箇所刺され、約2時間後に収容先の病院で死亡した。
平成14年8月	茨城	林業	雑木林で、3名にて雑木を運び出す作業を行っていたところ、蜂(種類は不明)に刺され、病院に収容されたが、外因性ショックにより死亡した。
平成15年7月	長野	林業	下草刈り作業を行っていたところ、蜂に顔を刺され間もなく意識を失い、ヘリコプターで病院に搬送されるも死亡した。
平成15年7月	北海道	建設業	会社事務所にてミーティングをしていたところ、蜂(スズメ蜂)に右耳を刺され、その場で倒れた。その後、病院に搬送されるも死亡した。
平成15年8月	北海道	林業	造林作業現場において、5人で下草刈り作業をしていたところ、スズメ蜂に首を刺され、倒れているところを発見された。病院に搬送されるも死亡が確認された。
平成15年11月	青森	建設業	公園トイレの雪囲い作業の下見中、蜂に刺され、病院に搬送されたが、死亡した。
平成16年6月	京都	建設業	電線に支障のある竹の伐採作業現場で、切り落とされた竹を竹林内で整理していたところ、蜂に右足ふくらはぎ部を刺された。
平成16年7月	岩手	林業	林内で、作業員6名で下草刈り作業中、杉の木の下草むらに営巣していた蜂に右手を刺され、約2時間後に死亡した。
平成16年8月	北海道	その他の事業	ゴルフ場で芝刈りと機械整備を行い帰宅したが、数日後、自宅にて死亡しているのが発見された。(蜂に刺されたことのメールが送信されていたことが後日判明した。)
平成16年9月	山口	林業	山林において、3人で下草刈り作業を行っていたところ、蜂に刺され心肺停止し、病院に搬送されるも死亡した。

※本表は、各労働局より報告のあった死亡災害情報をもとに作成したものである。